田内浩之だより

気迫と情熱

静岡県議会議員［無所属］
田内浩之事務所
〒431-0431
静岡県湖西市鷲津 5347
中原ビル１階
電　話　053-575-3105
ＦＡＸ　053-575-3107
携　帯　080-1553-9629
ホームページ　http://www.tanai.jp
メ ー ル　info@tanai.jp

■事務所の開いている時間
平日　9時～12時・13時～16時 / 祝日は休み
※都合により変更するので、お電話をいただけるとありがたいです。緊急の場合は携帯へお願いします。

ごあいさつ

四月に行われました静岡県議会選挙におきまして、18,505票をいただき、三期目の当選をさせていただきました。選挙をつうじて湖西市と静岡県の課題を再確認し、私がやるべきことを市民の皆様から改めて伺うことができました。三期目は諸課題への対応はもとより、湖西市と静岡県を外から見て魅力的な場所にできるように景観・環境・まちのにぎわいづくりにも取り組みたいと思います。子どもたちが誇りを持てる湖西市にするために、三期目も皆様に仕事でお返しできるよう初心にかえり頑張りますので引き続きのご指導をよろしくお願いいたします。

※公職選挙法ではご支援のお礼を紙面で述べることが禁止されております。ご理解のほどお願いいたします。

ご報告①

ふじのくに県民クラブ幹事長に就任

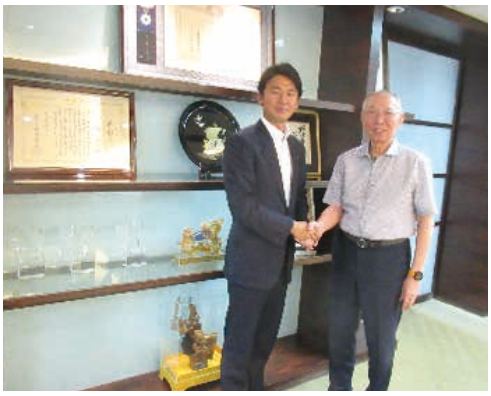
新聞やテレビでも報道していただきましたが、私が所属している会派「ふじのくに県民クラブ」の幹事長を仰せつかりました。責任重大ですが、会派のメンバーに助けてもらいながら精一杯県政発展のために頑張りたいと思います。県全体の仕事に関わることが圧倒的に増えたため、県庁にいることが多い日々が続いていますが、大倉戸インターチェンジとジャンボエンチョーさん付近を結ぶ道路建設や湖西警察署移転後の建物再利用など地元関連の仕事もしっかりと取り組んでいきます。また、九月には幹事長として代表質問の場に立ちます。子どもの安全対策や放課後児童、医療体制の確保、工業農業漁業支援、地域交通など湖西市に大きく関わる質問をします。時間には限りがありますが、しっかり勉強をすすめて湖西市と静岡県の発展に尽くしたいと思います。

「ふじのくに県民クラブ」のみなさん

天竜浜名湖鉄道活性化議員連盟と日華（日本と台湾）友好議員連盟の副会長に就任

天竜浜名湖鉄道活性化議員連盟と日華友好議員連盟の副会長に就任いたしました。議員連盟は県議会議員が会派を超えて課題に取り組むための組織です。天浜議連は、鉄道を存続するために応援と提言をする議員連盟です。以前台湾鉄道との協定締結を議員連盟の取り組みとしてすすめ、締結を機に台湾から浜名湖に来るお客様も増えています。天浜線は地域住民の足としての大切な役割がありますが、観光資源としての重要性も高まっています。是非湖西市民の皆様にも応援をしていただきますようよろしくお願いいたします。

日華議連は、県として台湾との友好を深めていこう！という組織です。経済ありきではなく、友好を深めて台湾と静岡県の人と人とがつながっていくことが大切だと考えています。私にも素晴らしい台湾の友人がおりますが、みなさん日本のことが大好きです。台湾から静岡県に来ていただくことも大切ですが、台湾は食事もおいしく人もやさしい素晴らしいところですので、是非湖西市民の皆様にも台湾に行っていただきたいと思っています。



台湾の自転車メーカー
ジャイアント創設者の
キングリュー さんと

ご報告②

湖西警察署　再利用

湖西警察署の移転が令和三年の春に決定しておりますが、移転後の警察署を解体して土地を売るのではなく、建物を残して地域に貢献できるような使い方ができればと私は考えています。例えば、オランダのアムステルダムには刑務所をつくりかえた人気のホテルがあります。地域の皆さまや民間企業の皆様の声を聴いて、魅力的な場所にできるよう県に提言していきます。

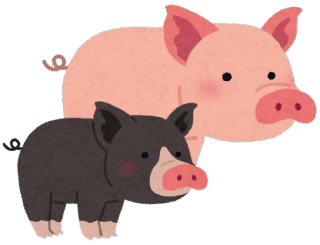
においの対策

湖西市では臭気問題が喫緊の課題となっています。県では平成30年度湖西市内のモデル農場で臭気対策を実証し、畜産技術研究所中小家畜研究センターで「研究、展示用の閉鎖型豚舎の設計」を行いました。実証結果を踏まえ、令和元年度は、養豚農場に対し臭気対策に必要

な設備（脱臭フィルター等）の導入を支援し、畜産技術研究所中小家畜研究センターにおいて、無臭養豚管理技術の開発に取り組みます。

豚コレラ対策

県内養豚場における豚コレラの発生を防止するため、既定予算の活用及び六月補正予算により、豚コレラの緊急対策を実施します。湖西市で食い止めなければ、県内全域に広がる可能性が出てくるため緊急の予算措置です。内容は、車両消毒ポイント設置などの消毒の徹底、野生イノシシ対策等です。市民の皆様も、養豚場へ近づくことを避けていただくよう、ご協力をお願いいたします。



防災アプリ

静岡県では新たに防災アプリをつくりました。災害時・平常時ともに利用者をサポートする六つの機能があります。

機能の内容は

(1)緊急防災情報の通知
（いつでも防災情報を自動的に入手）
(2)マップ表示
（お住まいの位置や周辺の災害リスク、避難先等を把握）
(3)現在位置の危険度確認
（今居る場所の災害情報やハザードを確認）
(4)危険度体験
（ＡＲ(※)により想定される浸水をその場で確認）
(5)避難トレーニング
（避難に必要な時間・経路を検証）
(6)防災学習とテスト
（防災知識を知り自ら採点）

となります。

※ＡＲ（拡張現実）……現実の世界にバーチャルの視覚情報を重ねて表示する技術。本当はそこにないものを、まるで存在するかのように見せることができる。

是非ダウンロードをして使っていただき、改善が必要な点をご指摘ください。

令和元年6月議会 文化観光委員会質問

令和元年度は観光や文化、スポーツ施策を担当する文化・観光委員会の委員になりました。以下に6月議会での私の質問（抜粋）を掲載いたします。

1. 浜名湖の観光振興について
2. サイクルツーリズム（自転車観光）の推進について
3. 富士山の入山料の義務化について
4. 静岡ツーリズムビューローについて

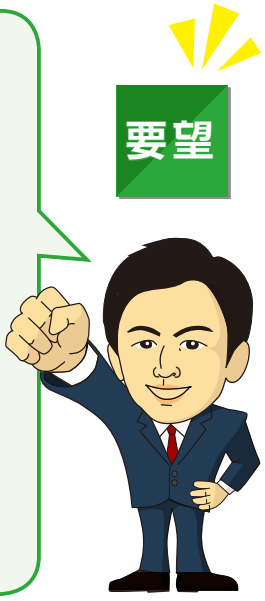
1 浜名湖の観光振興について

Q 浜名湖の観光振興の課題について県はどのように認識されているのか？また、その課題に対してどのような取り組みをされているのか？

A 課題としては、県西部地域の宿泊率が低いことを一点目の課題として捉えている。県が毎年静岡県における観光の流動実態調査をやっているが、その中で旅行者の日帰りと宿泊の比率を出したところ、県全体では52・7％となっている中、県西部地域においては30・4％。

もう一つの課題としては、浜松、浜名湖地域には自然とか、食、産業など大変数多くの観光資源がある中、魅力を組み合わせるといった取り組みがなかなか進んでいないことが大きな課題だと考えている。課題に対する取り組みとしては、まずは日帰りから一泊に、さらに二泊、三泊にと長期滞在をふやしていくことが大変重要と考えており、県としては課題解決に向けて、今後も浜松、浜名湖ツーリズムビューローとともに、地域みずからが行う商品づくりの支援を行っていきたいと考えている。

要望 浜名湖の課題について宿泊施設に課題があると考えている。高価格帯の宿泊施設とゲストハウスのような低価格帯の宿泊施設が浜名湖周辺には不足していると感じているので、魅力的な宿泊施設をつくっていくことが大切かと認識している。民間企業からそういった動きが出た際には県としてもしっかりと応援していただければありがたいと思う。また、浜名湖周辺のまちのにぎわいをつくることが観光振興には重要だと思っている。ニュージーランドのクイーンズタウンというまちは景色がすばらしいところであるが、私は景色のすばらしさにおいて浜名湖は負けていないと思っている。しかし、圧倒的に負けているのは、湖周辺のまちの賑わい。クイーンズタウンには食事ができるお店と買い物ができるお店が数多くある。私の地元の浜名湖周辺のにぎわいづくりを是非県でも支援してもらいたい。



2 サイクルツーリズム（自転車観光）の推進について

⑴ガイドの養成とレスキュー体制について

Q 浜名湖のサイクルツーリズムの課題は大きく二点あります。一点目はガイドの養成です。二点目がレスキュー体制（トラブル時助ける仕組み）です。ガイドの養成とレスキュー体制についてどのような取り組みをすすめるのか？

A ガイドの養成に対しては、県では県内を四地域に分けて、地域でそれぞれの特色を生かしながらサイクル事業に取り組む地域実践団体を指定している。その四地域の各団体において、ガイドライドに長年の実績を持つ中東遠の地域実践団体である遠州観光ネットワークの経験を中心にしながら、サイクリングガイド養成のガイド教本を昨年度作成した。それをもとに各地域の実践団体において講習をしながら、ガイドの養成を図っているところ。

レスキュー体制については、大きく二点の方法をとっている。一点目は県や実践団体が設置しているバイシクルピット（貸し出し等サービスを提供する場所）において、緊急の事故があったときの搬送先ですとか病院といった知識を各ピットに周知することを、各実践団体において取り組んでいる。

もう一点は、沼津市を中心とする三市一町において、サイクルキャリータクシーという形でタクシーにスポーツ自転車を載せることができるキャリーを配備し、かつサイクルキャリータクシーの連絡先等をサイクリングマップに記載して、利用者の方に不測の事態があったときの緊急連絡先を示している。

⑵ナショナルサイクルルートについて

Q 伊豆、富士山、浜名湖はナショナルサイクルルート（国が国際水準に達していると判断した路線）に選定されましたが、ＰＲをどのようにされていくのか？

A 現在、本県では国から四つのモデルルートを指定してもらった。こうしたモデルルートの周知のために、サイクリストが多く集まるイベント、具体的にはさいたまクリテリウム２０１９サイクルフェスタ、埼玉県のサイクルエキスポ、そしてサイクルモードライド大阪といったサイクリスト向けのイベントで、オリンピック・パラリンピックの機運醸成とも合わせたサイクリングのＰＲをして、県内の見どころを含めたモデルルートのパネル掲示やウェブサイト「ＳＨＩＺＵＯＫＡ　ＣＹＣＬＩＮＧ」の紹介、そして県内市町や団体が作成しておりますサイクリングマップの配布等に取り組んでいる。

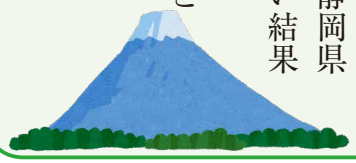
3 富士山の入山料の義務化について

Q 富士山の入山料の義務化について、現在検討されているのか？

A 昨年度、利用者負担専門委員会において、強制ではなく当面は任意の協力金による制度として協力額の向上に努めるとの議論がなされたところ。一方、強制で集めることについては今後も議論が必要だと思っており、今年から利用者負担専門委員会の中に税の専門の方あるいは自然公園に詳しい方を含めた小委員会をつくり今後どうすれば強制徴収が可能なのかという課題から話をしていくため、ワーキングを立ち上げた。

要望 入山料の義務化を目指したほうがいいと考えている。例えば外国人からの静岡県の富士山に対する期待と知名度は抜群のものがあるが、富士山が汚れてしまったり、事故が起きたりするとイメージダウンが起きて、静岡県全体の観光としてもよくない結果が出てくる。

富士山の保全は大切なことだと思っているので、入山料の義務化に前向きに取り組んでいただきたい。



4 静岡ツーリズムビューローについて

※静岡ツーリズムビューロー…静岡県が運営費のほとんどを出している団体。外国人向け観光誘客事業を行っている

Q 静岡ツーリズムビューローは立ち上がってからもうすぐ二年。成果はどうか？

A 取り組みの基本的な考え方としてはマーケティングとマネジメントをやるということ。マーケティングについては専門人材を一人配置し、海外に静岡県を売り込む営業代行を設置している。具体的にはオーストラリア、ドイツ、イギリス、フランス、アメリカに営業代行を設置して、いつでも静岡県のPRができる体制を構築している。観光商談会については、大手旅行ガイドブックのロンリープラネット、オフィシャルブロガーの招聘等を含めて、全部で17回海外市場へ向けた需要の創造を行っている。また、地域との連携により、海外向けの旅行商品を令和元年6月現在で52商品企画している。

成果とすると海外の宿泊客数が全国平均で11％の増という中、本県は約20％の増となっていて、海外営業代行を置いている市場についても、これまでより増加率が高い状況になっている。

要望 本県の海外からの宿泊客数は伸びているが、そのことと静岡ツーリズムビューローの関わりが見えない。

県民の税金を使っている事業なので、成果を数字で説明する必要がある。

田内浩之事務所移転のお知らせ

10月から下記のとおり、田内浩之事務所の移転を致します。駅前の便利な場所になりますので皆様是非お立ち寄りください。また、８月・９月の２ヶ月間は選挙事務所があった場所に仮事務所を置きますので、事務所へお越しの際は、事前にご連絡いただきますよう、よろしくお願いいたします。お手数おかけしまして申し訳ありません。

新　事　務　所　地図◎印参照

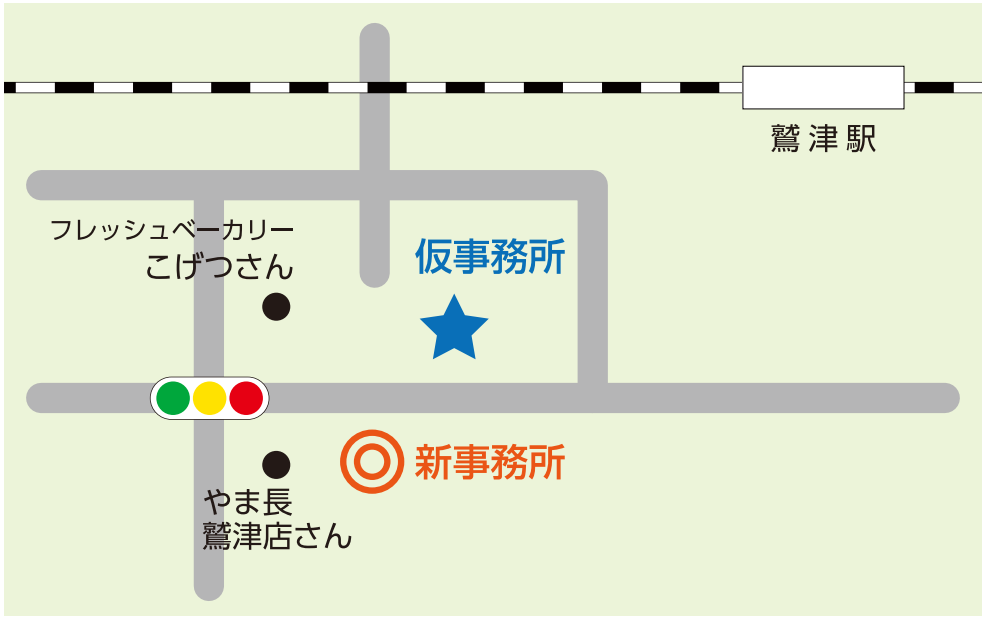
住　所　：　静岡県湖西市鷲津 5267
　　『やま長鷲津店』さん隣
連絡先　：　(電話)　053-575-3105
　　(FAX)　053-575-3107

＊変更無し

仮　事　務　所　地図★印参照

住　所　：　静岡県湖西市鷲津 5347　中原ビル　１階
連絡先　：　(電話)　053-575-3105
　　(FAX)　053-575-3107

＊変更無し



＊不明な点等ございましたら、田内浩之事務所（053-575-3105）滝本までご連絡ください

県議会見学ツアーご案内

ふじのくに県民クラブの代表として9月20日（金）に議会質問で登壇いたします。それに合わせ、県議会の一般質問を傍聴するツアーを企画しました。また、日本平夢テラス施設見学をしていただこうと考えています。皆様お誘いあわせの上、是非ご参加ください。よろしくお願い致します。

日　時：令和元年9月20日(金)

行　程：各乗車場所（7：30頃）　～　日本平夢テラス（10：00頃）～
静岡県庁（昼食・議会見学）　～　焼津さかなセンター　～
各乗車場所（18：00頃）

参加費：　6,000円　（お弁当代含む）当日、集金させて頂きます。

＊参加ご希望頂ける方は、お電話またはメール　info@tanai.jp　にて
8月30日(金)までに田内浩之事務所までご連絡下さい。
後日、日程の詳細をお送り致します。

電話：053-575-3105　　FAX：053-575-3107

キリトリ

参加申込書

フリガナ	
参加者氏名	
住　　所	〒431－ 湖西市
電話番号 （できれば携帯電話）	
バス乗車地 （いずれかに○）	新居関所　・　JR鷲津駅　・　本興寺　・　北部多目的センター JR新所原駅　・　パレマルシェ前　・　梅田コミュニティセンター

バックナンバーございます

このたよりは議員として働かせていただくようになってから第27号のたよりです。
1～26号をご覧いただいてない方で、ご希望していただける方には送付いたしますので、
事務所まで電話かFAX、メールにてご連絡ください。よろしくお願いいたします。

ご意見お問合わせ
静岡県議会議員
田内浩之事務所
■TEL. 053-575-3105　■携帯 080-1553-9629
■FAX. 053-575-3107　■ info@tanai.jp
田内浩之　検索
■http://www.tanai.jp/

■発行元　㈱朝倉印刷